



世界水準の山岳高原観光地づくりに向けた アウトドア観光の推進

令和7年9月11日
長野県



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県のアウトドア観光の現状

長野県は豊かな山岳高原に恵まれアウトドアのポテンシャルが高く、
自然・アウトドアを目的に訪れる旅行者が全国よりも多い

アウトドア観光のポテンシャル



インバウンドに人気のコンテンツ

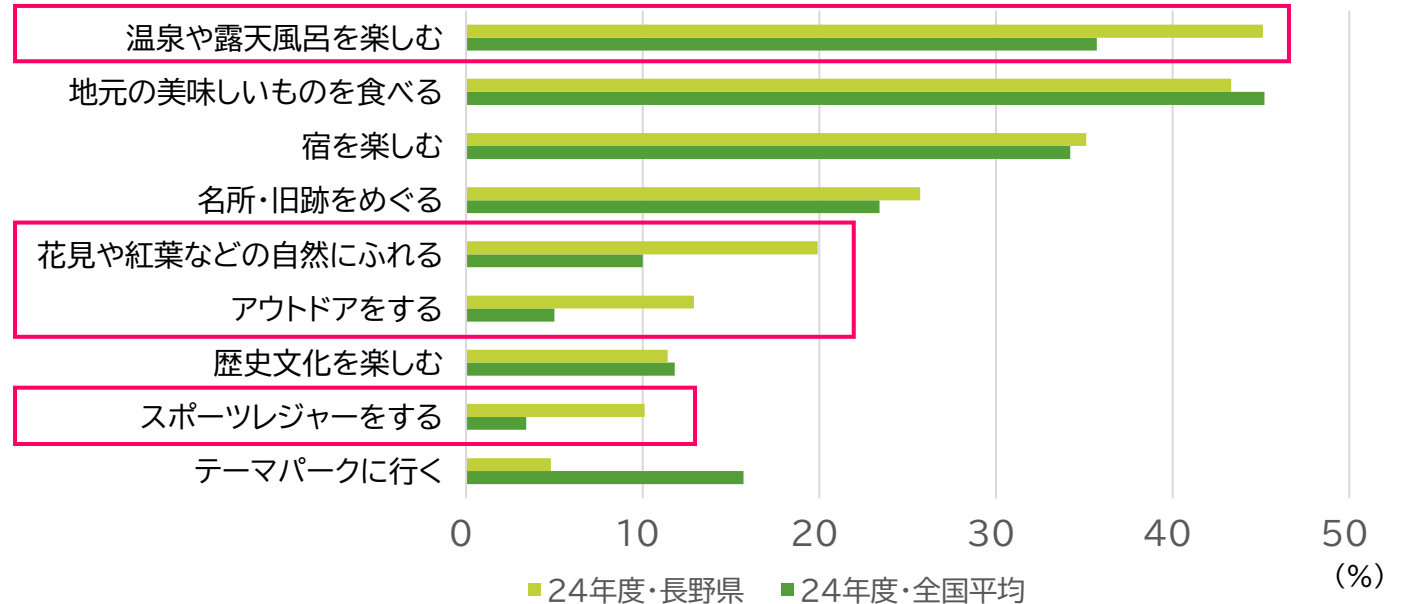


- スキーに加え、**中山道でのトレッキング、御嶽古道での滝行体験**などの**自然・歴史文化を体験できるコンテンツ**がインバウンド旅行者の間で人気。

自然・アウトドアを目的に訪れる旅行者の割合

アウトドアやスポーツレジャーのほか、「花見・紅葉の鑑賞」「温泉や露天風呂に入る」など**自然に触れる体験を目的に長野県を訪れる旅行者の割合が、全国平均よりも特に高い**

宿泊旅行の目的(複数回答)



アウトドアを活かした観光振興の主な取組

国内外の旅行者から選ばれる「**世界水準の山岳高原観光地づくり**」をキャッチフレーズに、
アウトドアをメインテーマとした観光振興を推進

【主な取組】

観光地域づくりの推進

- スキー場運営が地域にもたらす**経済波及効果を分析するツールの開発・提供**や、スノーリゾート振興に詳しい**アドバイザーの地域への派遣**を**先進的に実施**(R6～)。
 - アドバイザーの助言により、県内5つのスキー場で夏季の集客強化の取組を開始。持続可能なスノーリゾート形成に向けて着実に推進中。
- 安全登山を支えるため、長野県知事公認の山岳ガイド「**信州登山案内人**」を**全国に先駆けて制度化**(H24)
 - 登山の知識・技術だけでなく長野県の山や山小屋の歴史・文化等の知識を確認する**試験を毎年実施**し、質の高いガイドを提供。(R7:438人)



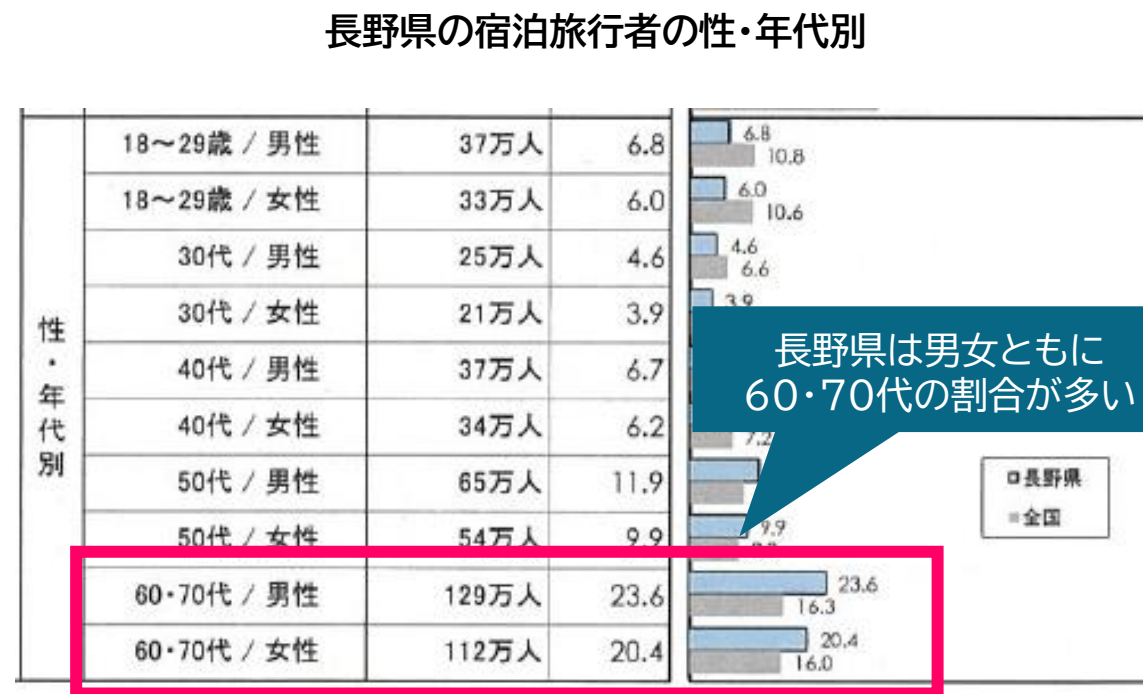
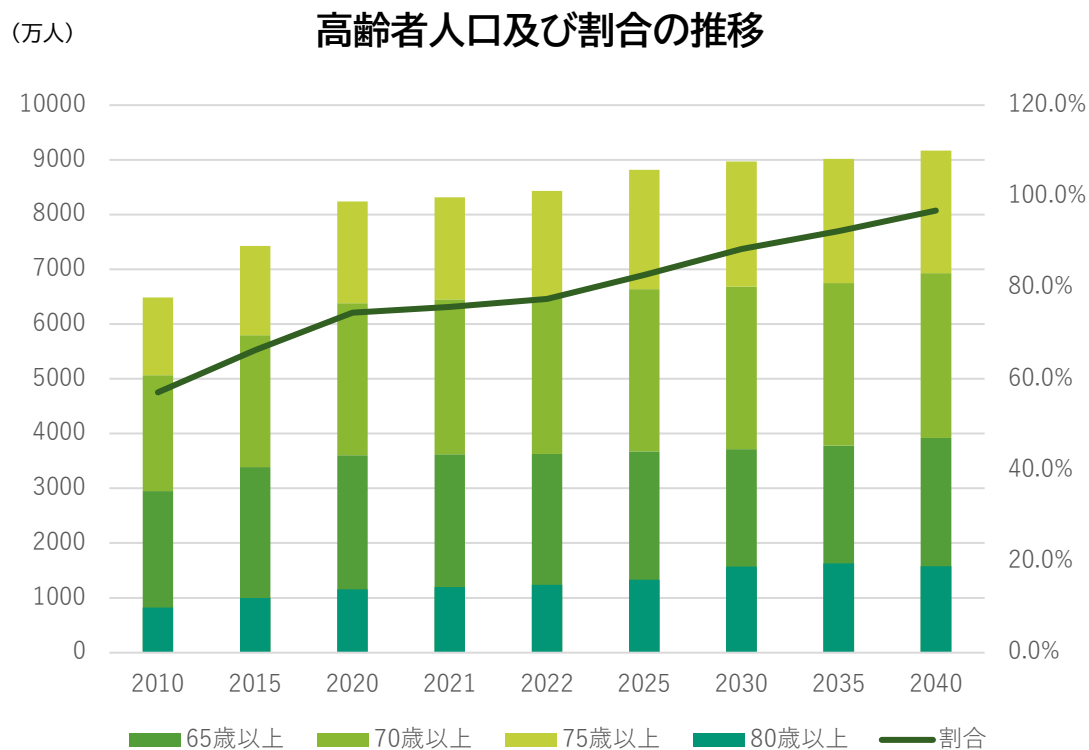
観光プロモーション

- 長野県観光公式Instagram「Go NAGANO」では**長野県の魅力を日本語・英語で毎日投稿**
 - 現在フォロワー **18万人**を突破！
国内自治体、観光系の団体が運営するアカウントでは**トップクラス**！
- **大阪・関西万博**にて、**信州の涼しさ・爽やかさを五感でまるごと体験**できる**ブースを出展**(8/27～8/31)
 - ・上高地など大迫力の自然を擬似体験できる**イマーシブ(没入)空間**
 - ・長野県直送の雪に触れる体験
 - 来場者は**2万人超え**！



信州ユニバーサルツーリズムの推進の背景

- 今後、高齢の旅行者数の増加が見込まれるため、高齢者の観光ニーズに応えられる観光地づくりを推進したい。
 - 「障がい者共生条例」の施行(R4)を背景に、障がいのある方でも楽しめる多様なニーズに応える観光を展開していきたい。
- ⇒ 誰もが安心してアウトドアを楽しめる「信州ユニバーサルツーリズム」を推進



出典:「じゃらん観光国内宿泊旅行調査2025」(じゃらんリサーチセンター)

信州ユニバーサルツーリズム推進に向けた主な取組

- 人材・機器・機運醸成の一体的な推進により、ユニバーサルツーリズムが地域に定着。
- 産学官が強みを活かしながら連携する体制が信州ユニバーサルツーリズムの特長。
行政が旗振り役となり、専門家や観光事業者が参画することで地域を拡大。

信州ユニバーサルツーリズムの取組の3本柱



サポート人材の育成

信州大学等と連携し、観光事業者やアクティビティ事業者等を対象に、旅行の企画や体験活動を補助する人材等の育成を実施

取組の実績（プログラムの修了者）

H30 14人 → **92** 人



アウトドア用の専門機器の導入

県が専門機器導入の費用を補助（補助率1/2）

取組の実績（R3年度から）

現在

7地域・**12**台 導入



JINRIKI



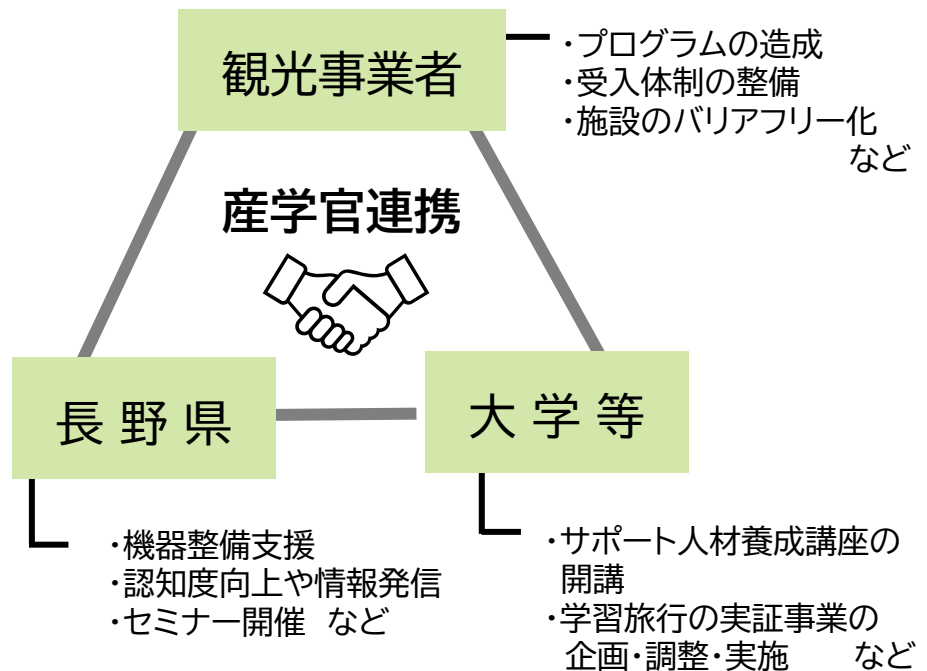
ヒッポキャンプ



セミナー・フォーラムを通じた機運醸成

取組地域の拡大を目指して、取組事例を紹介するセミナーを県内観光地で開催

信州ユニバーサルツーリズム推進体制



信州ユニバーサルツーリズムの主な成果と提案

主な成果

- 現在、県内**10**地域でユニバーサルツーリズムの体験が可能
 - ・ 北から南までユニバーサルツーリズムを楽しめる
 - ・ 多様なコンテンツを楽しめる

【例】阿智村での取組

日本一の星空と花桃の郷

- ・ 星空観賞、花桃観賞、フルーツ狩り、温泉入浴、ロープウェイ・リフト乗降などをサポート
- ・ 事前の希望に応じて旅行をコーディネート

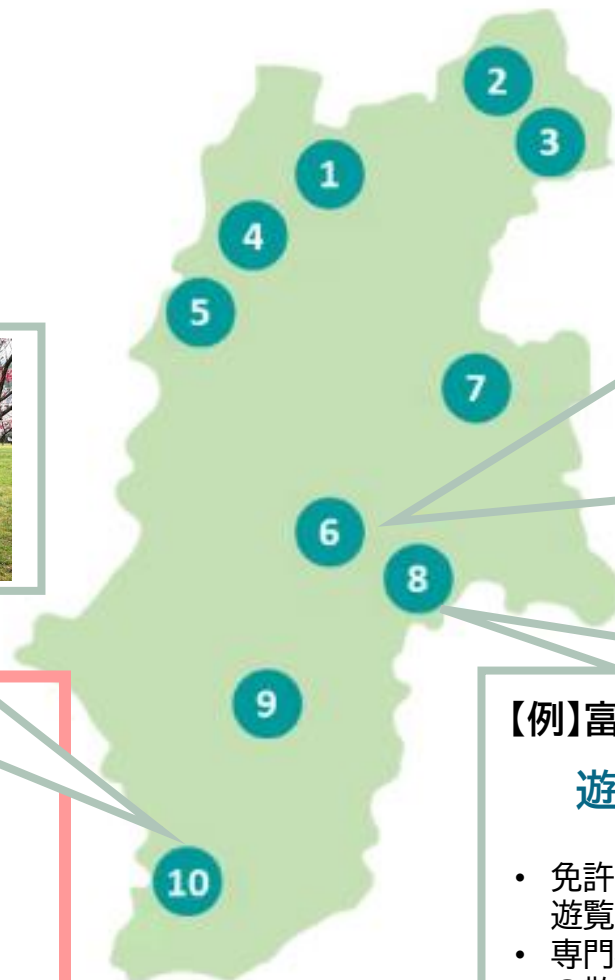


連携提案

四県の共通資源「自然・アウトドア」を活かしたユニバーサルツーリズムの更なる普及のため、

- ・ ユニバーサルツーリズムの対応地域や相談窓口の情報を各県で連携して発信
 - ・ セミナー、フォーラム実施における協力・共同開催
- で連携していきたい

<信州ユニバーサルツーリズムを体験できる地域>



【例】諏訪市での取組

温泉旅行をあきらめない 「誰にでも優しい観光地すわ」へ

- ・ 温泉入浴介助サービスや旅行中のサポートを実施
- ・ その他、結婚式への出席や介護施設の出かけ等、様々なシーンをサポート



【例】富士見町での取組

遊覧カートで標高1,420mの雲上へ

- ・ 免許不要＆自動運転の遊覧カートで展望台へ
- ・ 専門機器で「創造の森」の散策
- ・ 専任担当者による活動支援



観光分野での広域連携の推進

インバウンドの観光需要が高まる中、県境を越えた広域的な周遊観光の促進がますます重要

これまでの取組

- 中央日本四県サミットの立上げから10年以上が経過する中、これまでも「黄金KAIDOプロジェクト」における観光周遊のモデルコースやサイクルルートの設定で連携
- 県境をまたいだ広域的な観光連携の具体的な動きが活発化
(具体例) 妙高高原～軽井沢エリアの観光振興、環八ヶ岳連携推進協議会の発足、三遠南信地域の連携による観光交流の拡大など



連携提案

県境をまたいだ観光分野の広域連携の取組を強化していきたい

【四県】
黄金KAIDO
プロジェクト
(周遊促進、サイクル
ツーリズム)

【新潟・長野】
しなの鉄道沿線
(妙高高原～軽井沢間)
の観光振興



【静岡・長野】
三遠南信地域の
連携による
観光交流拡大



【山梨・長野】
環八ヶ岳連携
推進協議会の発足

ご清聴ありがとうございました



長野県PRキャラクター
アルクマ
©長野県アルクマ

